

## 安全データシート (SDS)

作成 2021年4月14日  
最終改訂 2024年4月17日

## 1.【化学物質等及び会社情報】

製品	
製品の名称	アルタンソーシャルクリーンN
供給者情報	
会社名	アルタン株式会社
住所	東京都大田区東糀谷3-11-10 マーケティング室 開発企画課
電話番号	03-3743-5705
FAX番号	03-3743-5706
緊急連絡先	同上

## 2.【危険有害性の要約】

GHS分類	
健康に対する有害性	
急性毒性(吸入:粉塵、ミスト)	区分4
皮膚腐食性及び刺激性	区分2
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分2A
呼吸器感受性	区分1
皮膚感受性	区分1
環境に対する有害性	
水生環境有害性 短期(急性)	区分1
水生環境有害性 長期(慢性)	区分1

(注) 物理化学的危険性、健康に対する有害性、環境に対する有害性に関し、  
上記以外の項目は、現時点で「分類できない」又は「区分に該当しない」である。

絵表示又はシンボル



注意喚起語 危険

危険有害性情報

皮膚刺激  
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ  
強い眼刺激  
吸入すると有害  
吸入するとアレルギー、ぜん息又は呼吸困難を起こすおそれ  
長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き 【安全対策】

ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。  
取扱い後は手をよく洗うこと。  
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。  
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。  
環境への放出を避けること。  
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。  
換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。  
使用前に取扱い説明書を入手すること。  
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

【救急処置】

皮膚に付着した場合 多量の水と石けんで洗うこと。  
吸入した場合 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
眼に入った場合 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

皮膚刺激又は発しんが生じた場合

医師の診察、手当てを受けること。  
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

【廃棄】

内容物や容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

国/地域情報

国内法で規定のある場合、並びに、地域で規定のある場合はその規定に従う。

3.【組成・成分情報】

単一製品・混合物の区別 混合物  
成分及び含有量

化学名	含有量(wt%)	CAS No.	化審法番号	労働安全衛生法 通知対象外物質	PRTR法
水	非公開	7732-18-5		通知対象外物質	非該当
アルキルアミノキシド (N,N-ジメチルドデシル アミン=N-オキシド)	1.5	1643-20-5	(2)-198	通知対象外物質	該当
塩化ベンザルコニウム	1.5	8001-54-5	(3)-2694	通知対象外物質	該当
香料	非公開	非公開	非公開	通知対象外物質	非該当
色素	非公開	非公開	非公開	通知対象外物質	非該当

4.【応急処置】

吸入した場合 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

皮膚に付着した場合 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水、シャワーで洗うこと。  
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。  
医師の診断、手当てを受けること。

眼に入った場合 流水で15分以上注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて  
容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
直ちに医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合 直ちに口をすすぐこと。コップ1~2杯の水を飲ませ直ちに医師の診断、  
手当てを受けること。無理に吐かせないこと。

いずれの場合も、医師への診察時には、製品または製品安全データシートを持参する。

5.【火災時の措置】

特有の危険有害性 火災時に刺激性、腐食性および毒性のガスを発生する恐れがある。

消火方法 火元への燃焼源を遮断する。危険でなければ火災区域から容器を移動する。  
容器が熱に晒されている時は移さない。安全に対処できるならば  
着火源を除去する。

消火剤 耐アルコール性泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類、水。

消火を行なう者の保護 適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。

6.【漏出時の措置】

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 直ちに適切な距離を漏洩区域として隔離する。関係者以外の立ち入りを禁止する。  
密閉された場所に立ち入る前に換気する。

環境に対する注意事項 環境中に放出してはならない。

回収・中和 不活性材料(乾燥砂または土等)で流出物を吸収して、化学品廃棄容器に入れる。

封じ込め及び浄化方法・機材 危険でなければ洩れを止める。

二次災害防止策 排水溝、下水溝、地下室あるいは密閉場所への流入を防ぐ。

7.【取り扱い及び保管上の注意】

取扱い 技術的対策 「8、暴露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を  
着用する。

局所排気・全体換気 「8、暴露防止及び保護措置」に記載の局所排気・全体換気を行う。  
安全取扱注意事項 取扱い後はよく手を洗う。この製品を使用するときに、飲食または  
喫煙をしないこと。ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避け、屋外または  
換気の良い区域のみで使用すること。飲み込まないこと。  
皮膚および眼との接触を避けること。

保管	接触回避 混触危険物質 保管条件	「10、安定性及び反応性」を参照。 「10、安定性及び反応性」を参照。 強酸化剤から離し、容器を密閉する。直接日光、40℃以上の高温、 -5℃以下の低温を避け、換気の良い冷暗所に密閉、施錠して保管する。
----	------------------------	--

## 8.【暴露防止及び保護措置】

管理濃度	未設定
許容濃度	未設定
設備対策	この製品を貯蔵ないし取り扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。 作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置すること。
保護具	適切な呼吸器保護具、保護眼鏡、保護手袋、保護衣を着用する。
衛生対策	取扱い後はよく手を洗うこと。この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。

## 9.【物理的及び化学的性質】

物理状態	液体
色	赤色透明
臭い	香料の香り
融点	約0℃
沸点	約100℃
可燃性	データなし
爆発限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	6~7(25℃)
動粘性率	データなし
溶解度	水に任意に溶解する
n-オクタノール/ 水分配係数	データなし
蒸気圧	データなし
密度	比重:0.995~1.005(25℃)
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

## 10.【安定性及び反応性】

安定性	常温・常圧では安定。
危険有害反応性	情報なし
避けるべき条件	直射日光、40℃以上、多湿、凍結条件下、開放状態。
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	情報なし

## 11.【有害性情報】

急性毒性	経口 経皮 吸入(粉じん、ミスト)	混合物判定理論LD50推定値ATEmixが2,000mg/kg以上であるため区分に該当しないとした。 データ不足のため分類できない。 ATEmix=(100 - 15.11) / ((1.5% / 0.0530000mg/l))計算結果が2.9994467mg/lのため、 区分4に該当。
皮膚腐食性及び刺激性		(区分1+1A+1B+1C)×10の成分合計が15.0%であり、濃度限界(10%)以上のため、 区分2に該当。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性		10×(眼区分1+皮膚区分1)の成分合計が15.0%であり、濃度限界(10%)以上のため、 区分2Aに該当。
呼吸器感作性		区分1の塩化ベンザルコニウムを1%以上含むため区分1とした。
皮膚感作性		区分1の塩化ベンザルコニウムを1%以上含むため区分1とした。
生殖細胞変異原性		データ不足のため分類できない。
発がん性		データ不足のため分類できない。
生殖毒性		データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)		データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)		データ不足のため分類できない。

誤えん有害性 データ不足のため分類できない。  
データ不足のため分類できない。

## 12.【環境影響情報】

水生環境有害性	短期(急性)	区分1×毒性乗率が30.0%であり、濃度限界(25%)以上のため、区分1に該当。
水生環境有害性	長期(慢性)	区分1×毒性乗率が30.0%であり、濃度限界(25%)以上のため、区分1に該当。
生態毒性		情報なし
生態蓄積性		情報なし
残留性・分解性		情報なし

## 13.【廃棄上の注意】

残余廃棄物	産業廃棄物処理認定業者に産業廃棄物(廃アルカリ)として委託し処理すること。
汚染容器・包装	容器は清浄にしてリサイクルするか関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切に処理する。

## 14.【輸送上の注意】

国際法規制	国連分類	該当なし
	国連番号	該当なし
国内法規制	陸上輸送	消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。
	海上輸送	船舶安全法に定められている運送方法に従う。
	航空輸送	航空法に定められている運送方法に従う。
輸送の特定の安全対策及び条件		容器の破損、腐食、漏出等がないことに注意・確認する。 転倒、落下、破損がないような積載方法、荷崩れの防止を確実に行う。

## 15.【適用法令】

毒物及び劇物取締法	該当しない
化学物質管理促進法(PRTR法)	第一種指定化学物質 管理番号:224(1.5%) N,N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド 第一種指定化学物質 管理番号:581(1.5%) アルキル(ベンジル)(ジメチル)アンモニウムの塩 (アルキル基の炭素数が12から16までのもの及びその混合物に限る。)
労働安全衛生法	通知対象物質 該当しない 表示対象物質 該当しない リスクアセスメント対象物質 該当しない 皮膚等障害化学物質 該当
消防法	該当しない
毒劇物取締法	該当しない
船舶安全法	該当しない
航空法	該当しない

## 16.【その他の情報】

記載内容の問い合わせ先	アルタン株式会社
住所	東京都大田区東糞谷3-11-10
担当部門	マーケティング室
電話番号	03-3743-5705
FAX番号	03-3743-5706

## 改訂履歴

作成	2021年4月14日
改訂	2022年4月13日
改訂	2022年8月4日
改訂	2023年3月27日
最終改訂	2024年4月17日

## 参考文献

原料SDS

## 注意

- ・この情報は新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
- ・記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、完全性を保証するものではありません。
- ・注意事項は通常の取扱いを対象としたものですが、特別な取扱いをする場合には、新たな用途・用法に適した安全対策を講じた上で実施願います。
- ・すべての化学品には未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。
- ・ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。